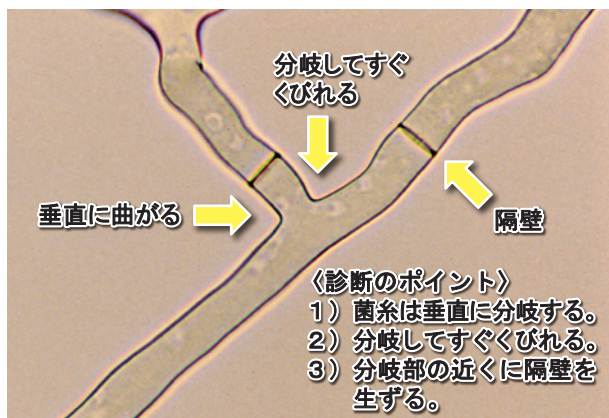
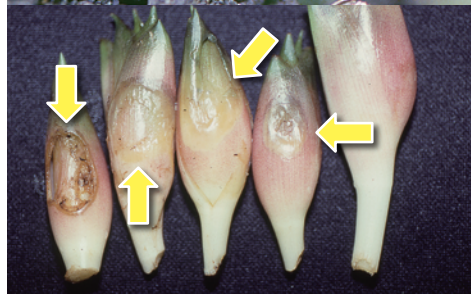


紋枯病 (*Rhizoctonia solani*)



○萌芽直後から生育後期まで、長期にわたって発生する。

○降雨などの気象条件によって、病勢が進展しやすく、露地栽培では7～9月に発生しやすい。

○発病適温は 30℃付近で、多湿条件で発生が多く、施設栽培では被害が大きくなりやすい。